



今井地区まちづくり協議会

第31号

今井地区まちづくり協議会
広報部会制作
令和6年10月25日

今井地区まちづくり協議会の目的

- 地域に居住する人の生きがいきづくり
- 地域住民のコミュニティの場づくり
- 地域の課題の解決
- その他本会の目的に必要な事項

(今井地区まちづくり協議会 規約より抜粋)



(今井地区まちづくり協議会イメージイラスト)



8月20日、栗尾笠岡市長は笠岡市の財政悪化を発表しました。当地でも財政状況説明会が開催され、「11月中旬に財政改善プランを提案する」と述べられました。

そして、その場で、旧今井小学校跡地利活用に向けての作業が停滞していることがわかりました。

私たちのまちづくり活動目的のひとつは「旧今井小学校跡地の利活用」です。

10月10日、笠岡市より「旧今井小学校改修事業」の現状の説明を受け、議論も行い、施設内容の調整をすることにしました。

目的に向けてのプロセスを11月上旬にご報告致します。しばらくお待ち願います。

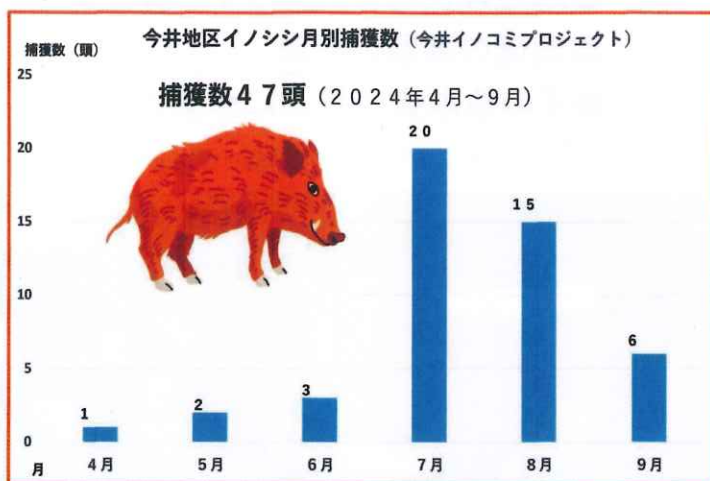
「今井うまいや」11月23日(土)【そば祭り】かけそば

活動名“ジビエのわっか”

えっ！カラスもジビエ

9月4日、今井イノコミプロジェクト会員13名は、イノシシ等獣害駆除活動を自主的持続活動に向けて、ジビエ食肉処理施設を視察しました。視察先は吉備中央町の加茂川有害獣利用促進協議会です。視察先は、イノシシだけでなく、あなぐま・ヌートリア・鹿・熊そしてカラスまで捕獲し、食肉処理、食肉加工しそして、独特の販売ルートを構築している会員10名の団体でした。

今回の視察は、ジビエ産業の在り方・地域と協力して活動するポイント等を学ぶこととなり、私たちの活動目的に向けて一步前進しました。そして、会員の親睦を含め貴重な時間となりました。



今井地区まちづくり協議会の活動内容を発信しています。



《今井地区まちづくり協議会》

事務所 笠岡市今立2399番地

開所日 毎週金曜日

13:00～16:00

今井地区まちづくり協議会長期ビジョンと部会テーマ **長期ビジョン**

テーマ① いつまでも住み続けたいと思うまち →

テーマ② 郷土に誇りが持てるまち →



長期ビジョンに向け、地域の特色、個性を大切にしながら、地域住民の創意工夫と責任のもと、様々な活動を行うことにより、地域力を高め住みよい今井地区の活性化を図る。



【朗報】 パパイヤの実、収穫 !!

旧今井小学校前のにこにこ農園の前を通るたびに日に日に垂れ下がるパパイヤの実を見て『パパイヤの実がまた大きくなってる』『もうそろそろ採ってもいいんじゃないの』こんな会話を毎日していました

収穫は大小合わせて 31 個、一番大きいサイズで 850g でした。

「うまいや」できんぴらに調理して、残りはマルシェに出品し、次の収穫に向けて水やりと肥料を与えています !!



唐揚げ定食に添えて



今井産「パパイヤ」マルシェに登場

防災クイズ

(答えは 第 32 号で)

家にいる時、地震が起きました。正しい行動はどれですか？

- ① ドアや窓を開ける ② ガスの元栓を締める ③ 机の下にもぐる



地域だより

大峠自治会

9月26日大峠集会場で危機管理課出前講座を地区民19名市職員1名を含む20名で行いました。南海トラフを想定したDVDを鑑賞、災害への備えなどの説明を受け、あらためて防災意識を高めました。



「いきいき百歳体操」で元気・笑顔を!!

馬飼老人クラブ

「いきいき百歳体操」は手首、足首に重りをつけた40分程度の体操で、弱った腕や足腰に力をつけて普段の動きを楽にしていける体操です。私達は繁忙期を除いて毎週火曜日の午後1時30分より馬飼集会所で行っています。毎週20人前後の人が集まり、運動とコミュニケーションの場として楽しくやっています。馬飼老人クラブの「いきいき百歳体操」は平成28年に始まり、現在まで休まずに頑張っています。

「今井うまいや」そば畑



紅そば

白そば

すまいるだより第30号の防災クイズの答え ③笛

最悪のケース、自分が生き埋めになり脱出できない場合、所在を知らせるため最も重要となります。



あなたの声を聞かせてください!

あんなことできたら いいね! こんなことできたら いいね!

地域の課題は

* ご意見を今井地区まちづくり協議会の事務所郵便受けに入れてください。